

野口レポート

NO. 190

平成24年7月1日
発行:有限会社アルファ野口 〒211-0012
川崎市中原区中丸子 538 ムルベ・ユマルダ 1F
TEL 044-422-1337 FAX 044-455-0208
文責:野口 賢次

分身をつくる

小田原に相続のお弟子さんで、不動産&行政書士の中條 尚さんがいます。早朝7:00~8:00まで、中條さんが先生となり、月1回の相続早朝勉強会(無料)を行っています。

いつも連絡なしで訪問しビックリさせてしまいます。先日も早朝5:00に川崎を出発し突然にお邪魔しました。この早朝勉強会も毎月欠かすことなく続け、この9月で7年目をむかえます。

生徒さんが一人しか来ない時もあったそうです。だが、今は相続を学ぶ熱い想いの生徒さんで教室はいっぱいです。

勉強会のあと一言お話しをさせていただきました。「相続で多くの人にお役に立つには自分一人では限界があります。自分の分身をつくれれば多くの人を救えると思いました。

中條さんは私の分身です。私の持っている、知識、ノウハウ、理念、全てを伝えてあります。相続で何か解らないこと、困ったことがあったなら、中條さんに相談してください。中條さんの言葉は私の言葉です。」生徒さんに私の想いをお伝えしてきました。

主宰している野口塾のなかに相続専科があります。高田馬場で行われている相続アドバイザー養成講座、第1期、第2期の受講生のなかから、何となく気になった3人を選び、平成13年に立ち上げた月例の相続実務を勉強する私塾です。

事務局を通し質問をしてくれた内藤 雄さん。介護と相続で地域ナンバーワンを目指している西川博章さん。人一倍勉強熱心で誠実な質問魔の中條 尚さん。そして息子と私の5人です。偶然（必然かも）にも5人のイニシャルは全てNでした。

当初は寺子屋状態だった相続専科も理念に賛同し、資格に人格を備えた各専門家が塾生として次第に集まり、実務の研鑽をかさね、今では総勢33人の相続実務家集団へと進化しました。

昨年行われた野口塾10周年を祝う会で、11年前の第1回勉強会冒頭で話した私の言葉を、内藤さんがメモに残してくれてあり、塾生の皆さんに紹介してくれました。

- ◎ この3人は、人柄、熱心さで選んだ。
- ◎ 自分の持っているノウハウを全て伝えたい。
- ◎ 自分と同じ考えの人を後継者として育てることを、自分のこれからの仕事（生きがい）としたい。
- ◎ 人によろこんでもらえる仕事をしてほしい。いい仕事をすればお金は必ずあとからついてくる。
- ◎ 会費は いっさい いらぬ。
- ◎ いつか私の考えを次の代の人に伝えてほしい。
- ◎ どんなことでも聞いてくれ。

教える方も教わる方も、3時間休憩なしの真剣勝負でした。この想いは今も全く変わりません。分身が分身をつくり、相続で不幸になる人を一人でも減らせたなら、塾長としてうれしい限りです。